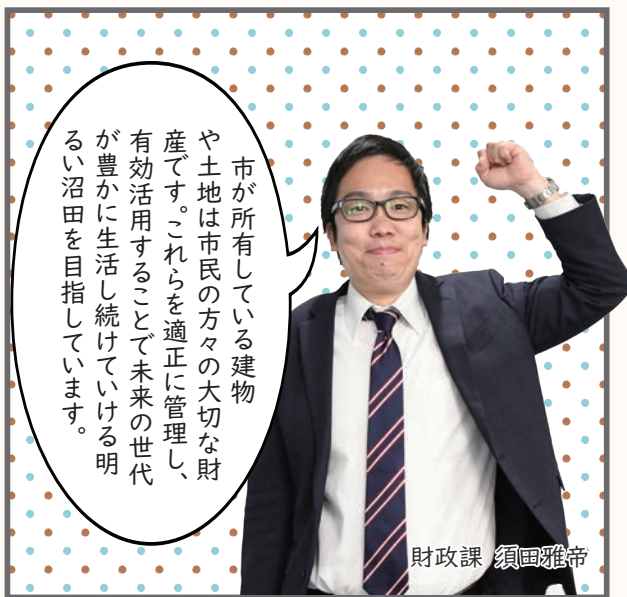


FMを活用した財産管理 公民連携でサービス充実

多くの公共施設は高度成長期に大量に整備されましたが、現在これらの老朽化が全国的に問題となっており、本市も例外ではありません。老朽化した施設を更新するには、莫大なお金がかかります。今後は人口減少、高齢化などによりさらに税収は厳しいものとなっていくことが予想されることから、今ある公共施設をすべて残していくのは厳しい状況です。このような問題に対し、総量を減らすばかりでなく、施設を適正に管理し有効活用するさまざまなファシリティマネジメント（FM）の取り組みが評価され、市は今年2月、「第16回日本ファシリティマネジメント大賞」において奨励賞を受賞しました。

問合せ 財政課FM推進係 ☎4046



そもそも…
FMってなあに???

